

県南地域の農林業概況について

1 農地

(1) 耕地面積

県南地域の耕地面積（田、畑）は、48,400ha（2023年）で、田が67%を占めている。畑は、3年前に比べて800ha減少しており、田の減少率（△2%）に比べて、減少率（△5%）が大きくなっている。

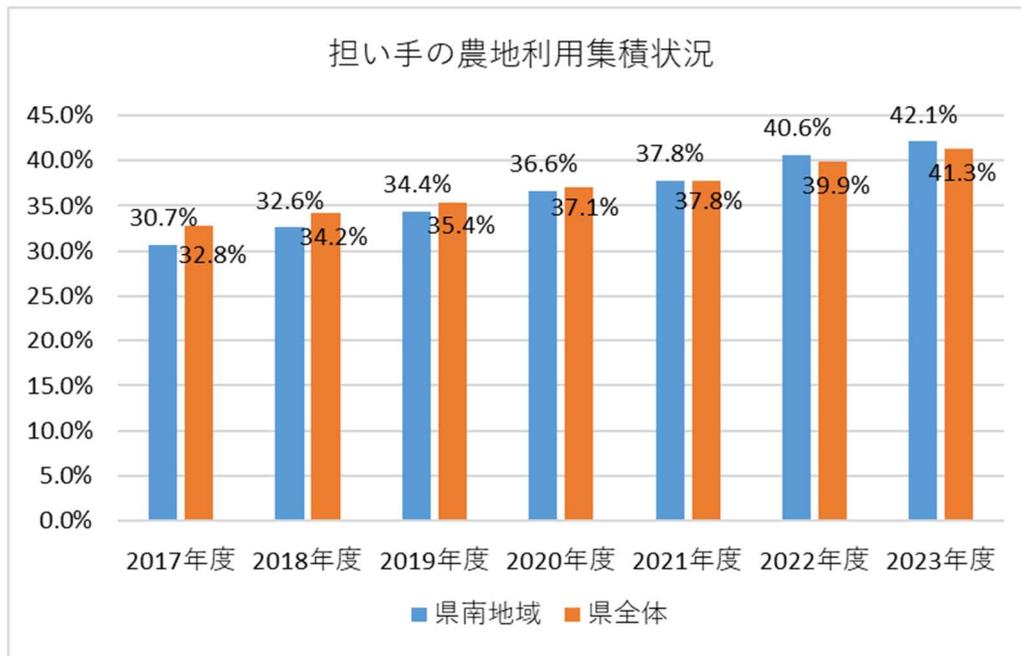


出典：耕地及び作付面積統計

(2) 農地集積率

県南地域の農地集積率は、県全体を上回る42.1%（2023年）である。

6年前の2017年度と比べて11.4ポイント増加しており、担い手への農地集積が進んでいる。



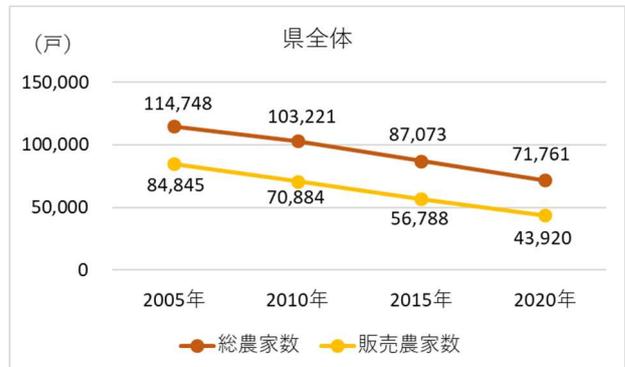
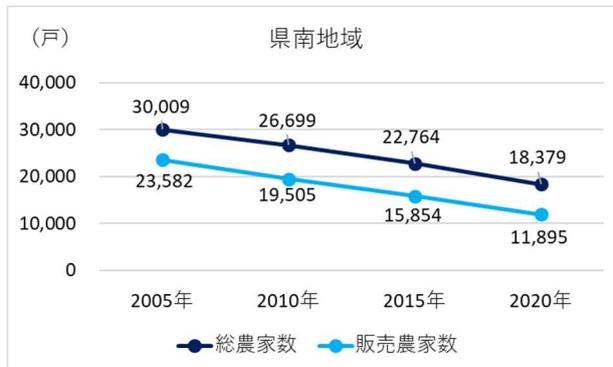
出典：担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）

2 農業経営体

(1) 総農家数と販売農家数

県南地域の総農家数は、18,379 戸（2020 年）で、県全体の 26% を占めており、10 年前に比べて 8,320 戸減少（△31%）している。

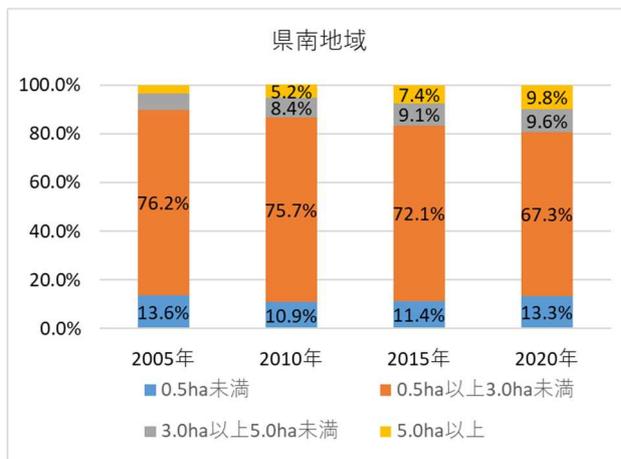
県南地域において、総農家数の 65% を占める販売農家数は 11,895 戸（2020 年）で、10 年前に比べて 7,610 戸減少（△39%）している。



出典：農林業センサス

(2) 経営規模別経営体数の割合

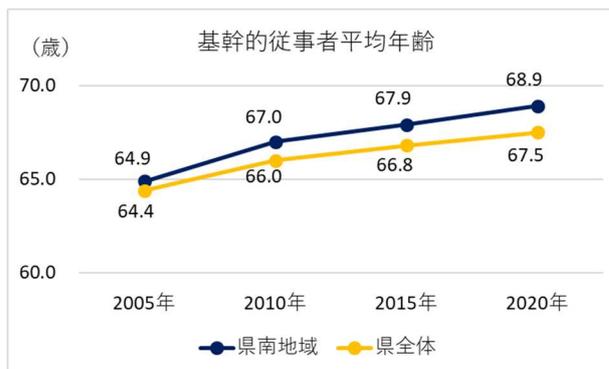
県南地域の経営規模別経営体数の割合は、0.5～3.0ha 層が 67% を占めているが、10 年前に比べて約 9 ポイント減少している。一方、3.0ha 以上の層は増加傾向にあり、特に 5.0ha 以上の層は、10 年前の割合の 2 倍程度に伸びている。



出典：農林業センサス

(3) 平均年齢

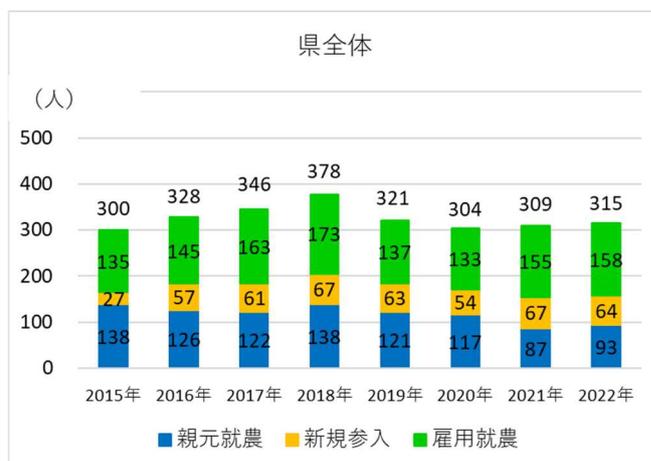
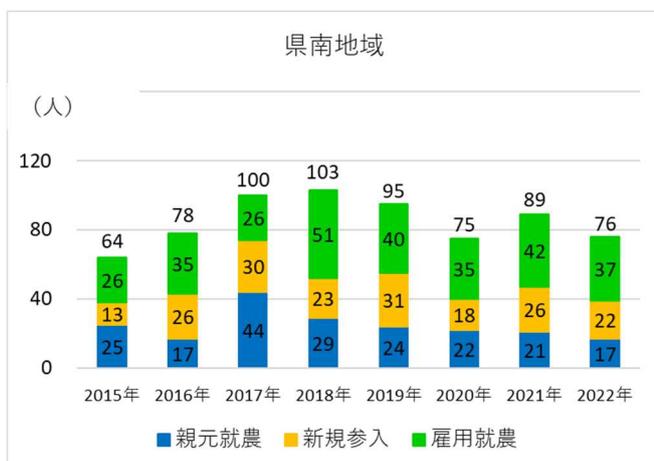
県南地域の基幹的農業従事者の平均年齢は、68.9歳（2020年）で、県全体よりも高く、10年前と比べて高齢化が進んでいる。



出典：農林業センサス

(4) 新規就農者数

県南地域の新規就農者数は、76人（2022年）で、近年で最多の2018年をピークに減少している。また、近年の新規就農者数の推移は概ね県全体と同様の傾向にある。



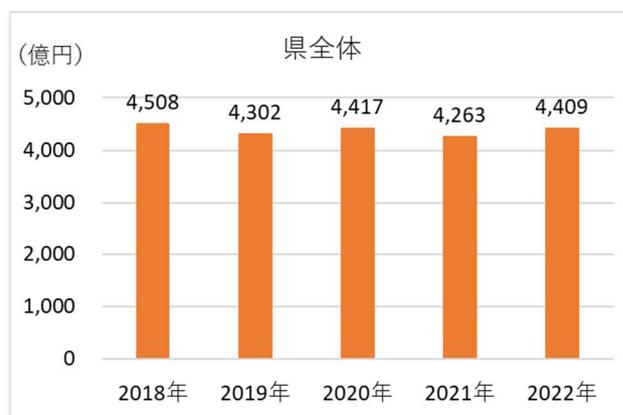
出典：就農青少年調査（県農林水産部）

3 生産概況

(1) 農業産出額

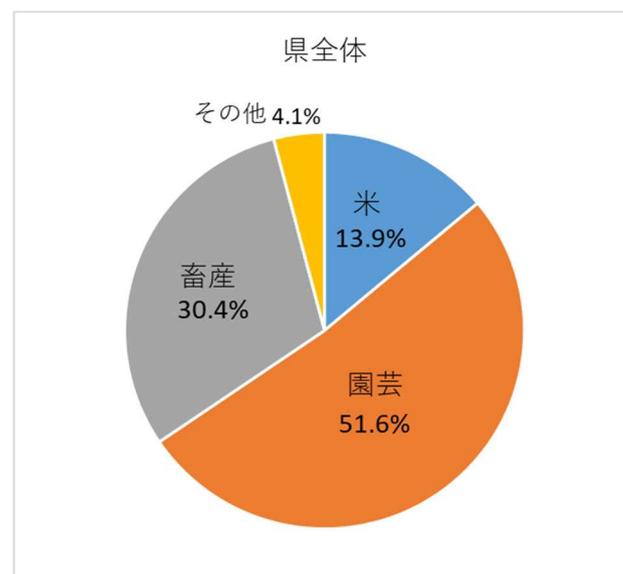
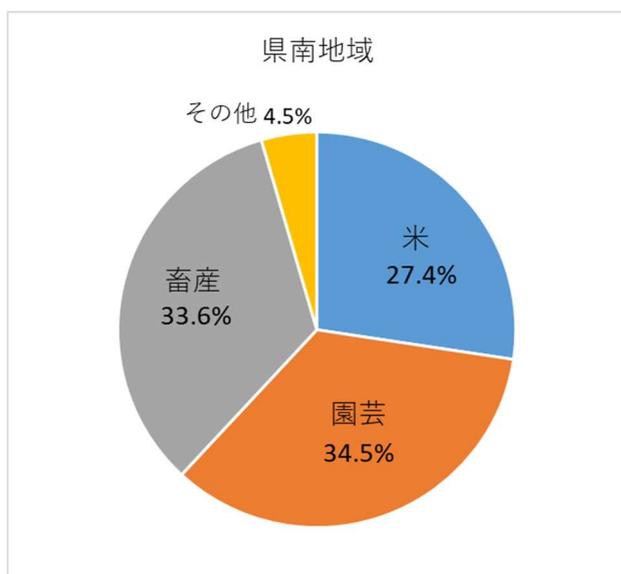
県南地域の農業産出額は、797 億円（2022 年）で、県全体の 18%を占めている。
県全体と比較して、農業産出額全体に占める米の割合が大きくなっている。

◇農業産出額の推移



出典：生産農業所得統計

◇農業産出額営農類型別割合（2022 年）



出典：生産農業所得統計

(2) 農産物販売金額規模別経営体数の割合

県南地域の販売金額規模別経営体数は、100万円未満の層が50.4%を占めており、10年前より5.0ポイント減少している。1000万円以上の層は、県全体では12.9%を占めるのに対し、県南地域では7.7%に留まり、高額層の割合が県全体と比べて低い。



出典：農林業センサス

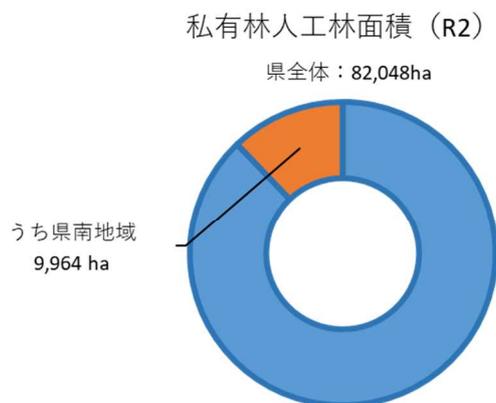
4 林業の概況

(1) 私有林人工林面積

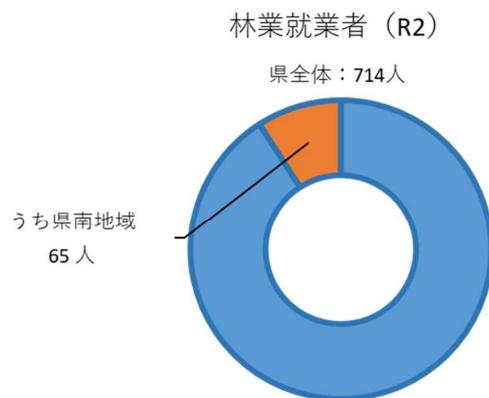
県南地域の私有林人工林面積は、9,964ha（2022年）で、県全体の約1割（12%）を占めている。

(2) 林業就業者数

県南地域の林業就業者数は、65人（2022年）で、私有林人工林面積と同様に県全体の約1割（9%）を占めている。



出典：農林業センサス



出典：国勢調査